



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社 タダノ
代表者名 代表取締役社長 氏家 俊明
(コード番号6395 東証プライム市場)
お問い合わせ先
取締役執行役員常務 八代 倫明
(TEL 087-839-5601)

連結業績予想数値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2023年8月10日公表の「2023年12月期通期連結業績予想」と本日公表の決算の実績値との間に差異が発生しました。また、2024年2月14日開催の取締役会において、2023年12月31日を基準日とする剰余金の配当について、直近の配当予想を変更し配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、剰余金の配当については、2024年3月27日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異 (2023年1月1日～2023年12月31日)

①差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 275,000	百万円 15,000	百万円 13,000	百万円 5,500	円 銭 43.34
今回実績 (B)	280,266	18,349	16,367	7,773	61.26
増減額 (B - A)	5,266	3,349	3,367	2,273	
増減率 (%)	1.9%	22.3%	25.9%	41.3%	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	192,932	7,191	6,540	2,210	17.43

※2022年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、経過期間となる2022年12月期は、当社並びに3月決算であった連結対象会社は2022年4月1日から2022年12月31日の9か月間を、12月決算であった連結対象会社は2022年1月1日から2022年12月31日の12か月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。

②差異の理由

日本向け建設用クレーン、海外向け部品・修理の売上が好調に推移したため、前回予想を上回る売上高となりました。

また、為替の影響等により営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回りました。

2. 剰余金の配当

①配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年2月14日)	前期実績 (2022年12月期)
基準日	2023年12月31日	同左	2022年12月31日
1株当たり配当金	15円	6円	8円
配当金の総額	1,903百万円	-	1,014百万円
効力発生日	2024年3月28日	-	2023年3月31日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

②理由

当社は、持続的成長と企業価値向上に向け、積極的な投資と安定的な経営・財務基盤の確保に努めます。配当については、重要経営課題の一つと捉え、配当性向30%を目安に将来の事業戦略と事業環境を考慮の上、安定的に実施することを基本方針としています。

2023年2月14日発表の2023年12月期配当予想につきましては、期末期配当予想を1株当たり6円としておりましたが、上記基本方針と通期連結業績を総合的に勘案し、1株当たり15円とすることを決定いたしました。

<ご参考>年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	年間
当期実績	4円	15円	19円
前期実績 (2022年12月期)	-	8円	8円

※2022年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、経過期間となる2022年12月期は、当社並びに3月決算であった連結対象会社は2022年4月1日から2022年12月31日の9か月間を、12月決算であった連結対象会社は2022年1月1日から2022年12月31日の12か月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。そのため、2022年12月期第2四半期配当金につきましては、見送らせて頂いております。

以上